

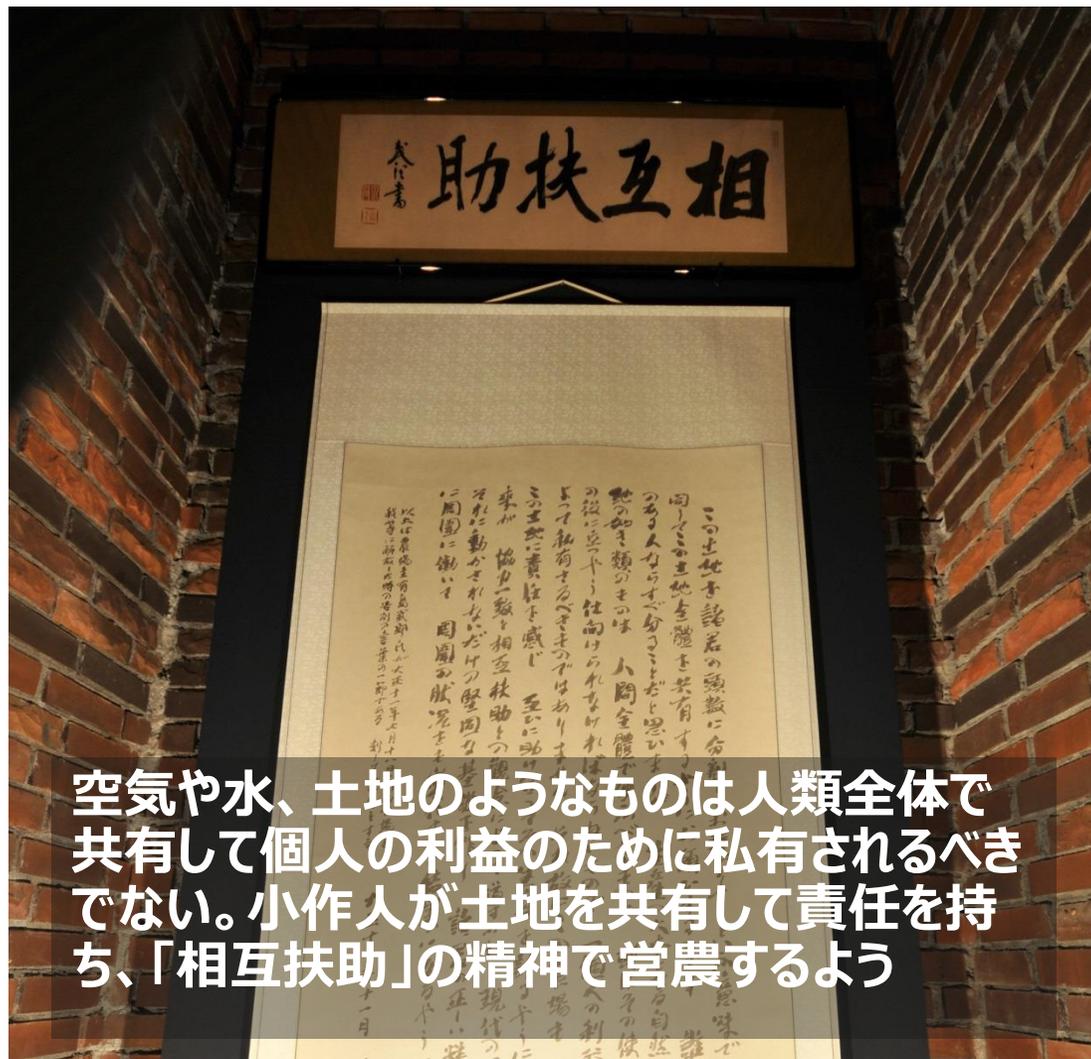
第1回地方創生SDGs国際フォーラム

サステイナブルタウン ニセコ



ニセコ町長 片山 健也

白樺派の文豪 有島武郎 の遺訓 「相互扶助」



空気や水、土地のようなものは人類全体で共有して個人の利益のために私有されるべきでない。小作人が土地を共有して責任を持ち、「相互扶助」の精神で営農するよう



1878年3月4日、旧薩摩藩郷士で大蔵官僚の有島武の長男として東京小石川に生まれる

1903年渡米し、ハーバード大学などで学び、西洋哲学の影響を受ける

1922年7月18日、土地共有による有島農場の無償解放を宣言し、当時の社会にさまざまな反響を呼んだ

町の概要

人口：5,295人(うち外国人住民**499**人)

世帯：2,769世帯 ※2018年12月末住民基本台帳

面積：197.13km² (山手線内側の約3倍)

高齢化率：26.2%

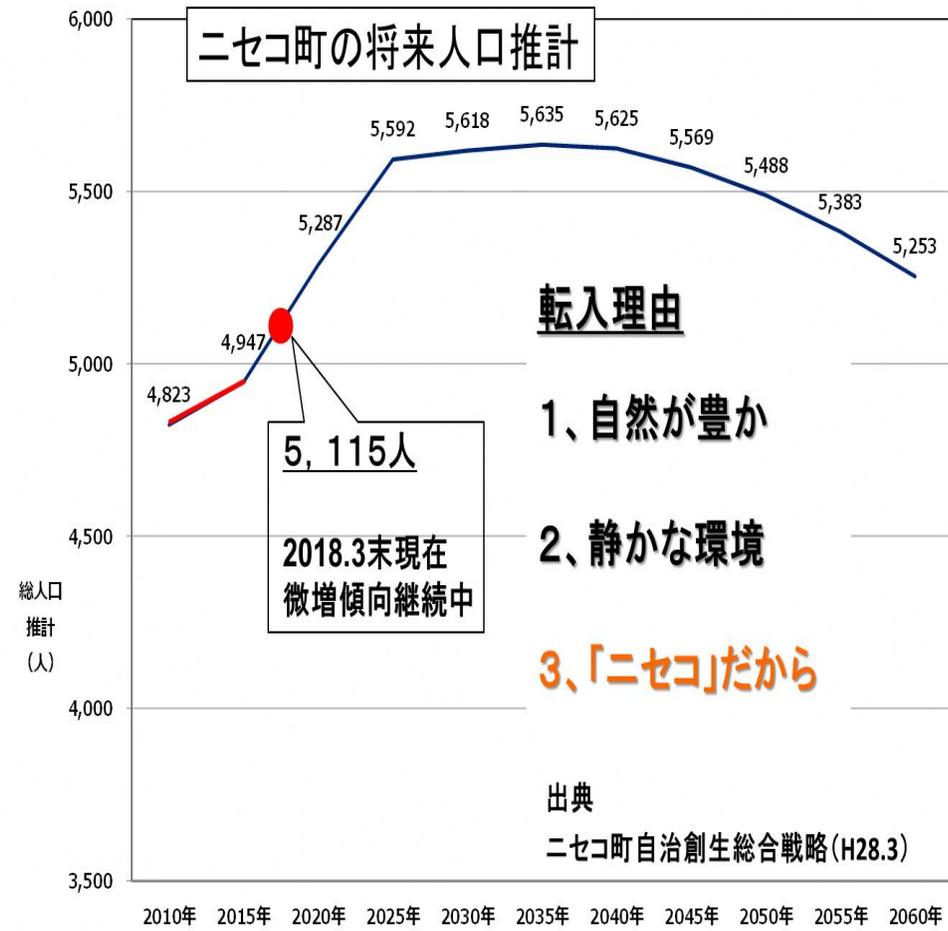
財政規模：53億9,850万円 (H30年度全会計予算)

財政力指数：0.3

議員数：10名、職員数93人(特別職除く)



北海道新幹線(札幌) 2030年度開業予定
東京 ⇄ 札幌 (約5時間) 札幌 ⇄ ニセコ (25分)



ニセコ町のまちづくり

- 情報共有・住民参加による自治の実現
- 小さな世界都市（第4次総合計画）
- 環境創造都市ニセコ（第5次総合計画）
- 「地下水保全条例・水道水源保護条例」
- 「環境基本計画」
- 「景観条例」
- 経済循環の強化



高い
親和性



SDGs への取組みを強化



世界のベストプラクティスを視座に、
持続可能なまちづくりにチャレンジする

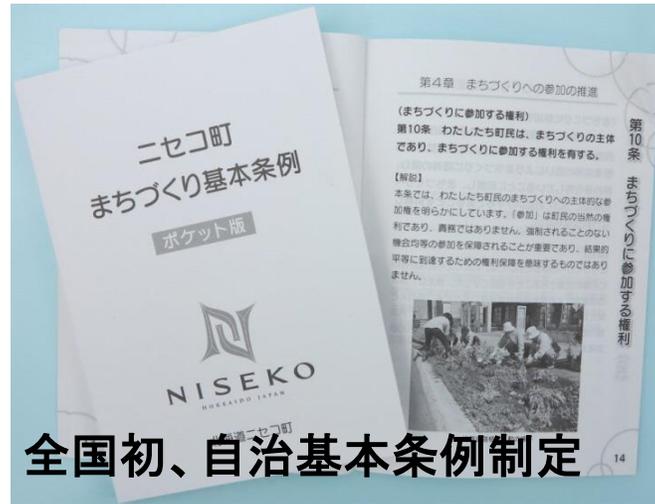
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

町のブランディング(まちづくり) その1



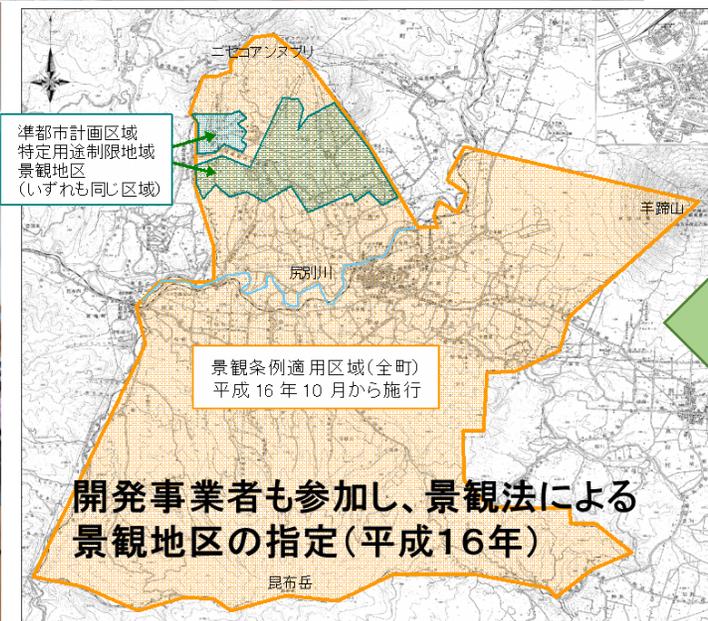
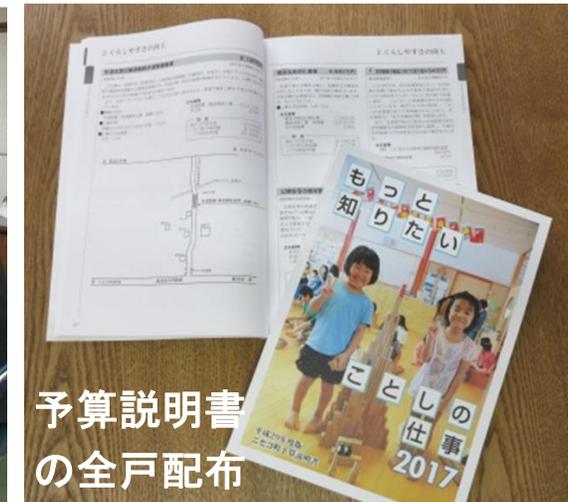
【社会面：安心して住み続けられる地域コミュニティの形成】→ 自治



全国初、自治基本条例制定



予算ヒヤリングの様子





Hokkaido International School Niseko [2012年1月23日開校]



**HIS=1958年札幌市に開設
北海道唯一の国認定のイン
ターナショナルスクール
WASC認定校（幼稚部、初等
部、中等部、高等部）**



町のブランディング(まちづくり) その2

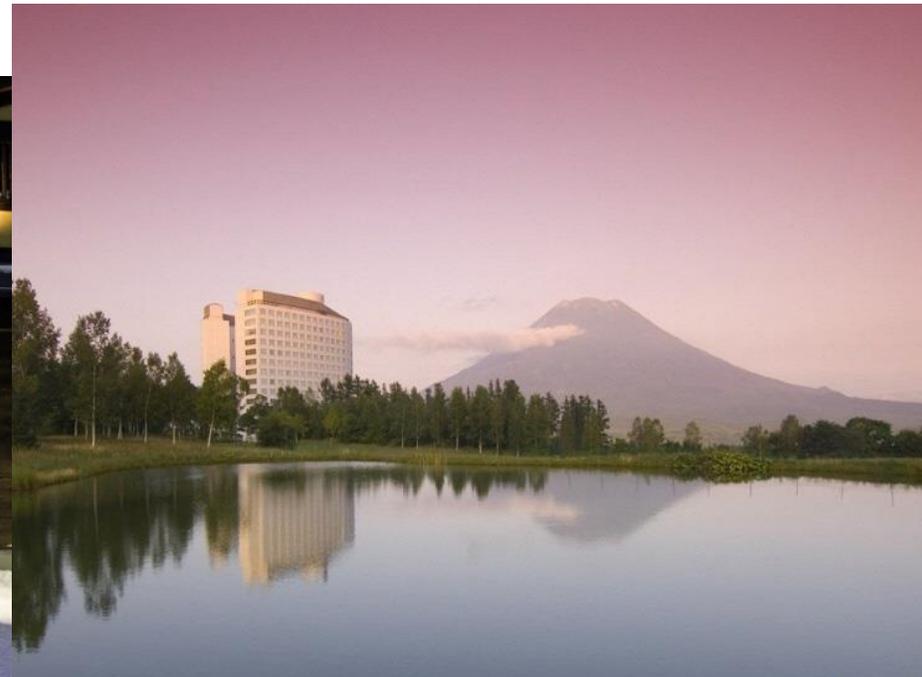


【経済面:地域経済循環と「稼ぐ力」の強化→継続・拡大】

* 創業支援・企業進出支援(大規模から零細まできめ細かに対応)

- ・成果:適正な規制の下に、世界ブランドのホテル群、お茶・野菜茶・ビール製造メーカー、賃貸マンション等の進出。また、小規模飲食店や弁護士事務所の進出、農業者の起業(ワイナリー)などにより、商工会員数が設立以来最大を更新中
- ・協議中案件:ホテル建設、航空関連学校、酒造メーカー進出等、相談継続中
(国の支援/地域未来投資促進法、中小企業生産性向上のための特別措置法、過疎法等)

* 観光目的税の導入検討・実施





神秘の「パウダースノー」と「ニセコルール」を世界のスキーヤー・ボーダーが評価

観光の危機 ⇔ 観光関係者・町民が行動

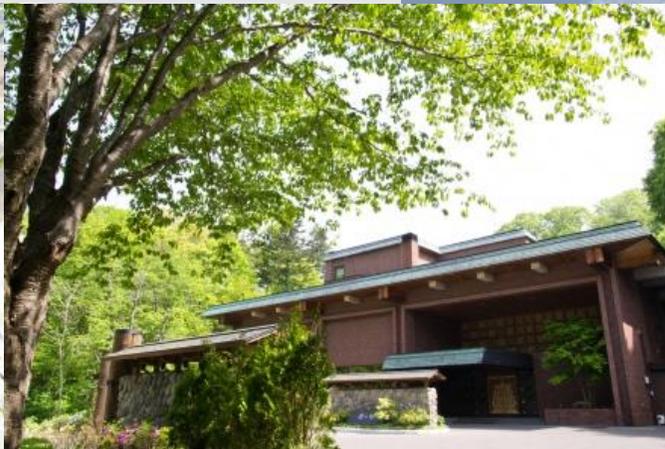
① 日本初の観光協会の株式会社化
(株)ニセコリゾート観光協会

② 町民が「東アジア観光客誘致協議会」を設立

③ 町民の海外研修制度創設

④ 民間「アウトドアセンター」の設立等、民間投資が活発化

⑤ ニセコ雪崩調査所の創設 「ニセコなだれミーティング」
⇒ 雪崩事故防止活動 ⇒ 雪崩情報の発信 ⇒ 『ニセコルール』の確立』



ニセコルールの取り組み

「利用者の自由を尊重し、その安全に重大な関心を持つ」

- ニセコでの新雪滑走は歴史は1930年代から
(ゲレンデではなくツアースキー)
 - 1980年代、山頂付近までリフトが開通。大勢の人
たちが簡単にスキー場コース外へ
→国内で最も雪崩事故が多い山となった
 - 2001年、雪崩事故を無くしたいという地域の想いから「ニセコルール」を制定
→コース外との境界にロープを張り、外へ出るとき
はゲートから出る
→雪崩の危険があるときはゲートを封鎖
(コース外への出てはならないというメッセージを
スキーヤーに伝える)
- ※「コース外は自己責任」という言葉を安易に使わず「利用者の自由を尊重し、その安全に重大な関心を持つ」というのが「ニセコルール」の精神

運営組織：ニセコアンヌプリ地区なだれ事故防止対策協議会
参加団体：倶知安町、ニセコ町、日本ハーモニーリゾート(株)、
(株)東急リゾートサービス、ニセコビレッジ、ニセコアンヌプリ国際スキー場、ニセコモイワスキーリゾート、ニセコ雪崩調査所



海外で大きく取り上げられているNiseko

CNN

CNN News Regions Video TV Features Opinions More...
World Sport Technology Entertainment Style Travel Money

By Dean Irvine, CNN
Updated 2320 GMT (0620 HKT) March 31, 2015

7 photos:

Backcountry skiing in Niseko – At 1,898 meters, Mount Yotei is the highest mountain in western Hokkaido and is located near the Niseko ski resorts. It's an active volcano, though the last eruption is believed to have taken place 3,000 years ago.

Financial Times

January 31, 2014 3:28 pm

Niseko: is this Asia's best ski resort?

By Ben McLannahan

Share Author alerts Print Clip Comments

The snug, low-lying resort is luring skiers and investors

A skier on the slopes above the resort of Niseko, with a view across to Mount Yotei, the 'Fuji of the north'

Most conversations about Niseko start and end with the snow. Dry, light powder starts falling on this small Hokkaido town in the third week of November, and

イギリスのラグジュアリー
トラベル・マガジン

THE LAND OF SNOW AND SAKE

Niseko's best restaurants: Where to eat in the 'Aspen of the East'

This Japanese resort town has become a world-class winter destination with a fantastic food scene to match

By Evelyn Chen 24 January, 2014



Yuichi Kamimura's 40-seat temple of haute gastronomy serves French cuisine made with produce sourced from neighboring Hokkaido farms.

Touted as Japan's snow capital and famous for its light, powder-dry snow, Niseko is widely regarded as one of the top 10 ski resorts in the world.

CNN

MELHORES RESORTS DE INVERNO

home do programa | vídeos | matérias | episódios | fotos

23/07/2014

Niseko

Episódio 1, temporada 1

BrazilのTV

THE WALL STREET JOURNAL

Home World U.S. Politics Economy Business Tech Markets Opinion Arts

Japan Bets on Luxury Ski Resort

Niseko Resort Is Attracting Foreign Investors to New Developments

By LUCY ALEXANDER
Updated Nov. 22, 2013 7:57 a.m. ET

Niseko, on Japan's northern island of Hokkaido, is Asia's top ski resort, the vacation retreat of the Japanese prime minister, among legions of serious skiers. Visitors are drawn by some of the world's best snow: 622 inches of fluffy deep powder last season, beating the 539 inches on Washington state's Mount Baker, generally thought to be the snowiest ski resort in the world.

JAPAN'S HOT SKI MARKET

Niseko resort is attracting hundreds of millions of dollars from foreign investors who think that one of the world's best ski slopes should offer some of the world's best luxury housing. GLEN CLAYDON

Yet the resort doesn't look much like a millionaires' playground. Tangles of telephone wires, ugly concrete buildings and intrusive neon signs mar views of its neighbor, the breathtakingly perfect Mount Yotei.

That is likely to change now that hundreds of millions of dollars are being poured into Niseko, with the hopes of turning it into a world-class luxury destination.

More than 10 residential projects over the four ski areas are under way, all of which offer buyers of luxury property the option to rent it.

Wall Street Journal

ワールドスキーアワードの各部門を受賞

(スキー界のオスカー賞と言われている。)



ニセコユナイテッド 「日本のベスト・スキー・リゾート」* 2年連続受賞

ヒルトンニセコビレッジ 「日本のベスト・スキー・ホテル」* 3年連続受賞

※ 世界で初めて人物表彰

⇒ 新谷暁生 (ニセコ雪崩調査所所長) = 「ニセコルール」の創設

「特別賞 (Special Award)」 (世界のスキー界に貢献)



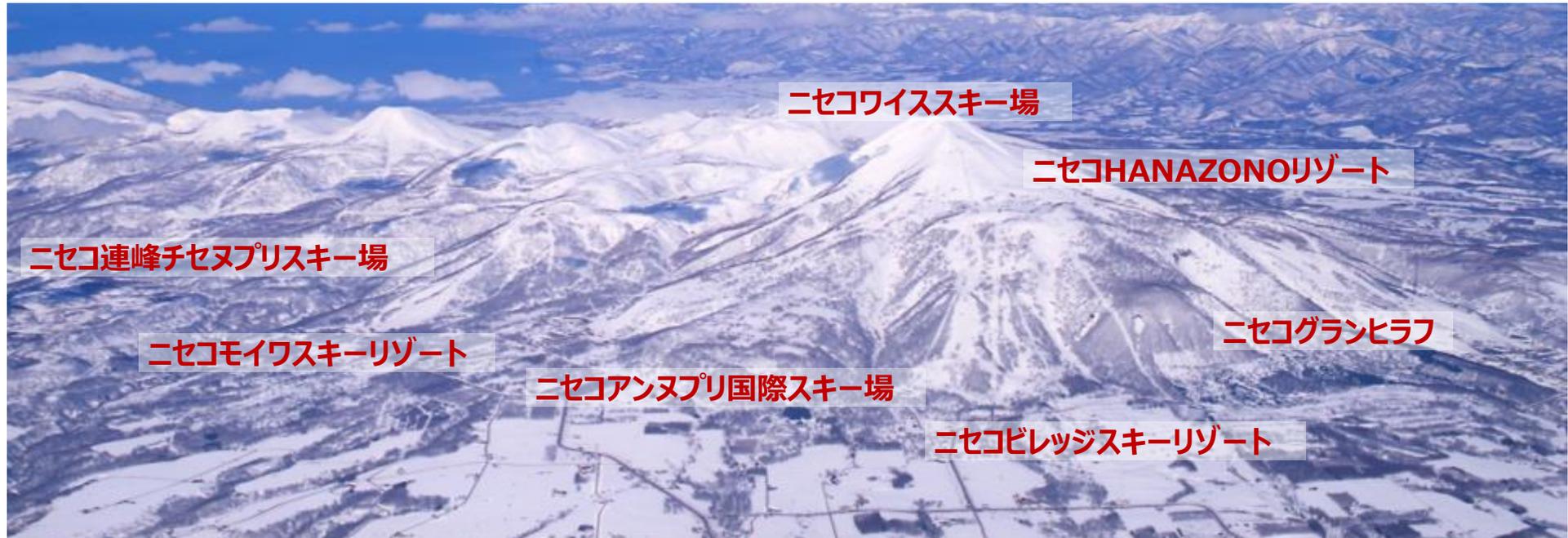
WORLD SKI
AWARDS



ニセコ町の厳しい環境・景観規制(乱開発防止)に共感する人々が来訪

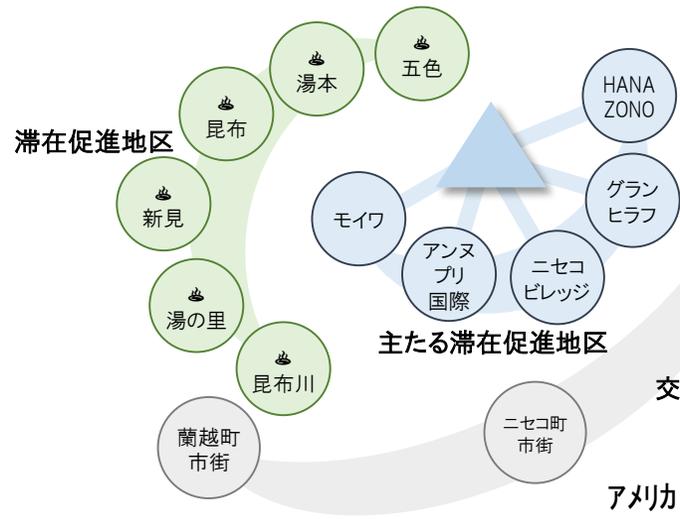


ニセコエリア ⇒ ニセコ山系の5自治体

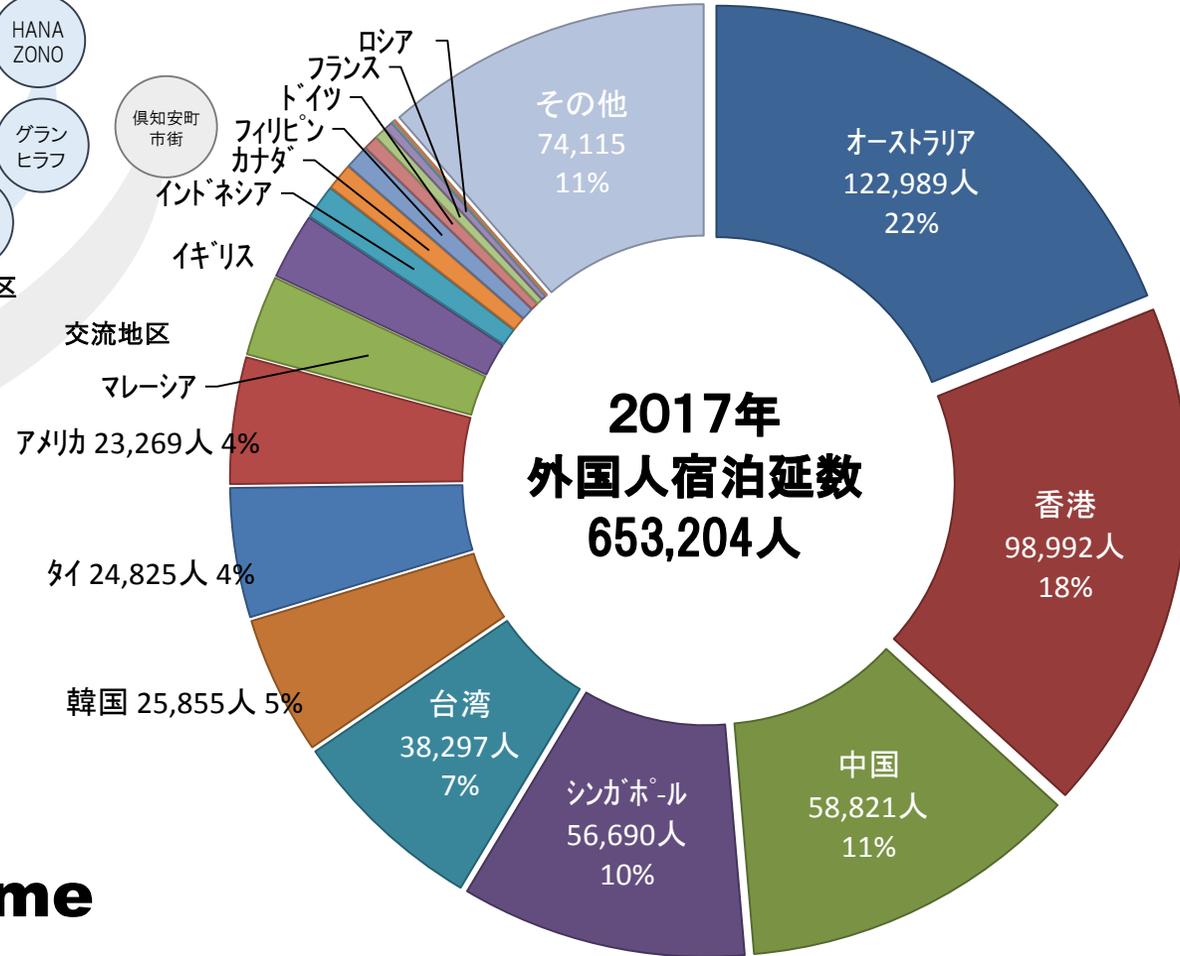


ニセコ観光圏

蘭越町(人口 4,930人、面積449.78km²)
 ニセコ町(人口 5,056人、面積197.13km²)
 倶知安町(人口16,052人、面積261.34km²)
 ※観光圏全体 人口26,038人、面積908.25km²



ニセコ観光圏認定 2014年
 日本版DMO登録 2018年



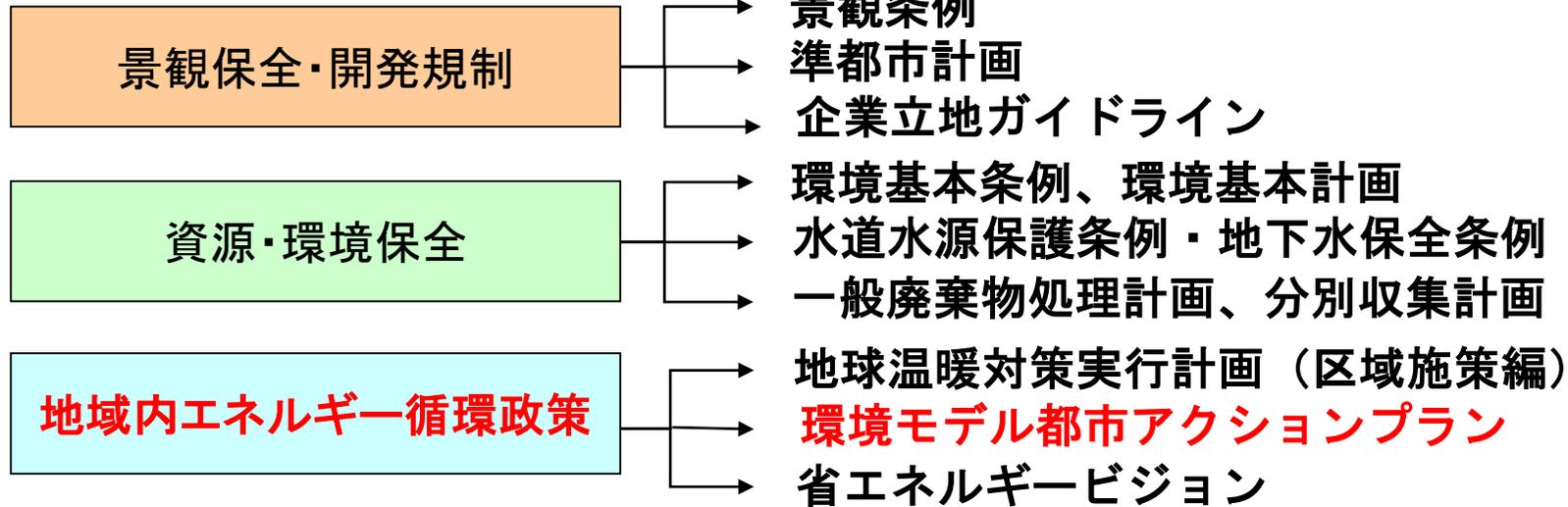
NISEKO, My Extreme
 [世界が選ぶニセコ]

町のブランディング(まちづくり) その3



【環境面:省エネ・再エネ導入の促進、資源循環→継続・拡大】

これまで



これから(SDGsモデル事業)

- * 環境配慮型個別・集合住宅用地整備と建設促進
- * 地域資源を活用した地域熱供給システム構築(JR駅前)
- * 環境配慮型の象徴的新庁舎の建設(兼防災センター)
- * ローカルスマート交通(2次、3次交通)対策

観光と環境の横断的な実践例



ニセコ町のCO₂出量の約4割を占める観光分野からのCO₂排出量を削減していくため、観光事業者、観光客が一体となった取組みを推進

■観光事業者による省エネ設備導入



町内ホテル照明のLED化、温泉排湯の熱交換器の導入、地熱発電の検討

■観光事業者向け環境・省エネルギー勉強会、省エネ診断



省エネによる経費削減分は新たなサービスの提供、設備投資を行うことで更なる観光振興を促進

■エコナイトカフェ



第2夜～ワインと音楽の夜～



第1夜～桂三段のエコ算段

CO₂削減を自分ごととして捉えてもらうきっかけづくりのため、誰でも参加しやすい身近な話題をテーマに、カフェ形式での環境エネルギー講座の開催

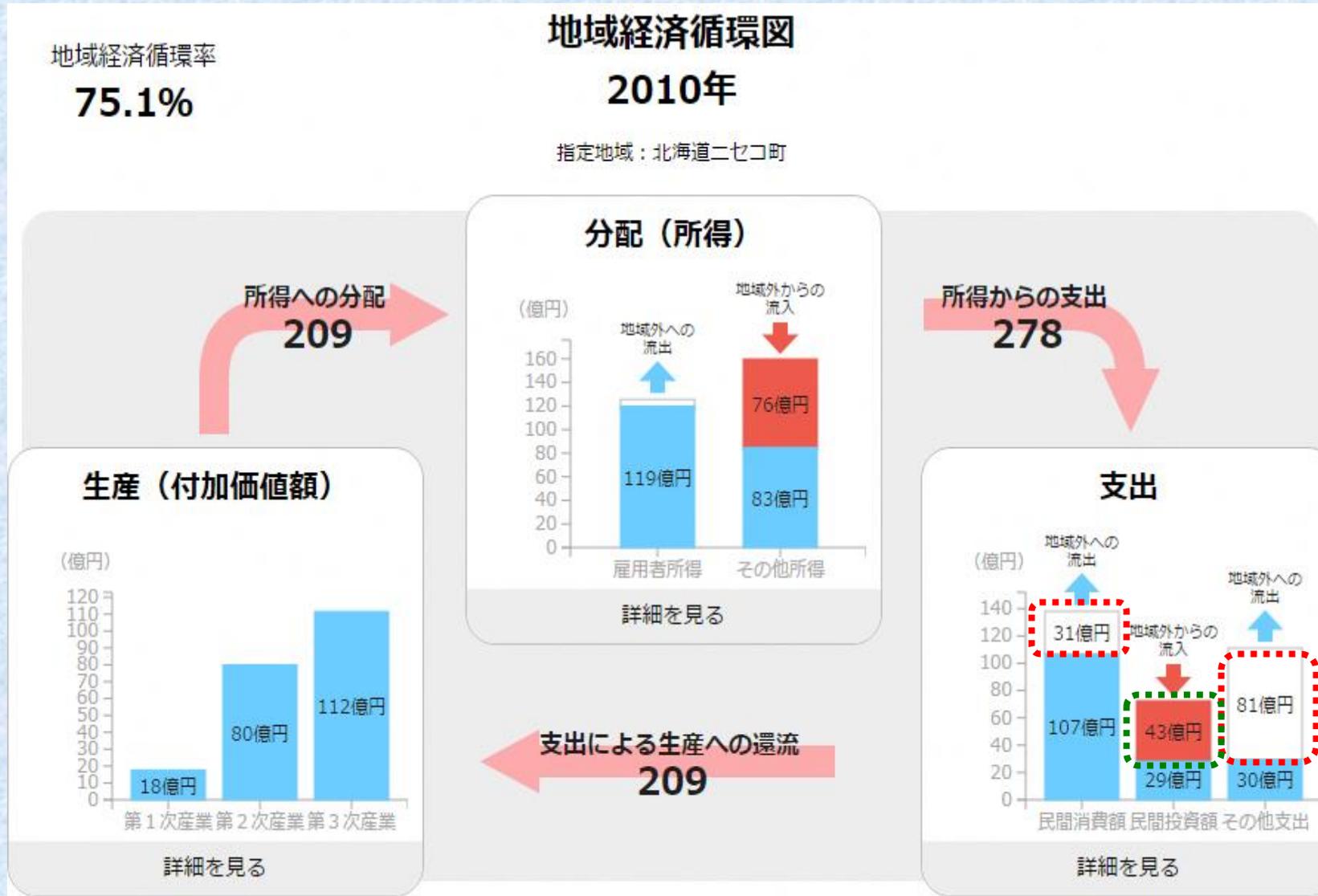
■Edu-Vacation(エデュバケーション)= education + vacation



町立ニセコ高校の学生がエコアンバサダーとなりエコツアーを実践

NISEKO生活・モデル地区構築事業による 「自律的好循環」

ニセコ町は、町外からの民間投資が多く得られている一方、民間消費や調達を町外に頼っている。



【概要】

- * 市街地約9haの土地に、NISEKO生活を象徴する生活空間を形成する
- * 単なる分譲地ではなく、生活形態まで設計された地域
- * 集合・賃貸住宅など様々な住宅群を形成
- * 開発コンセプトを町や地域が事前にコントロール

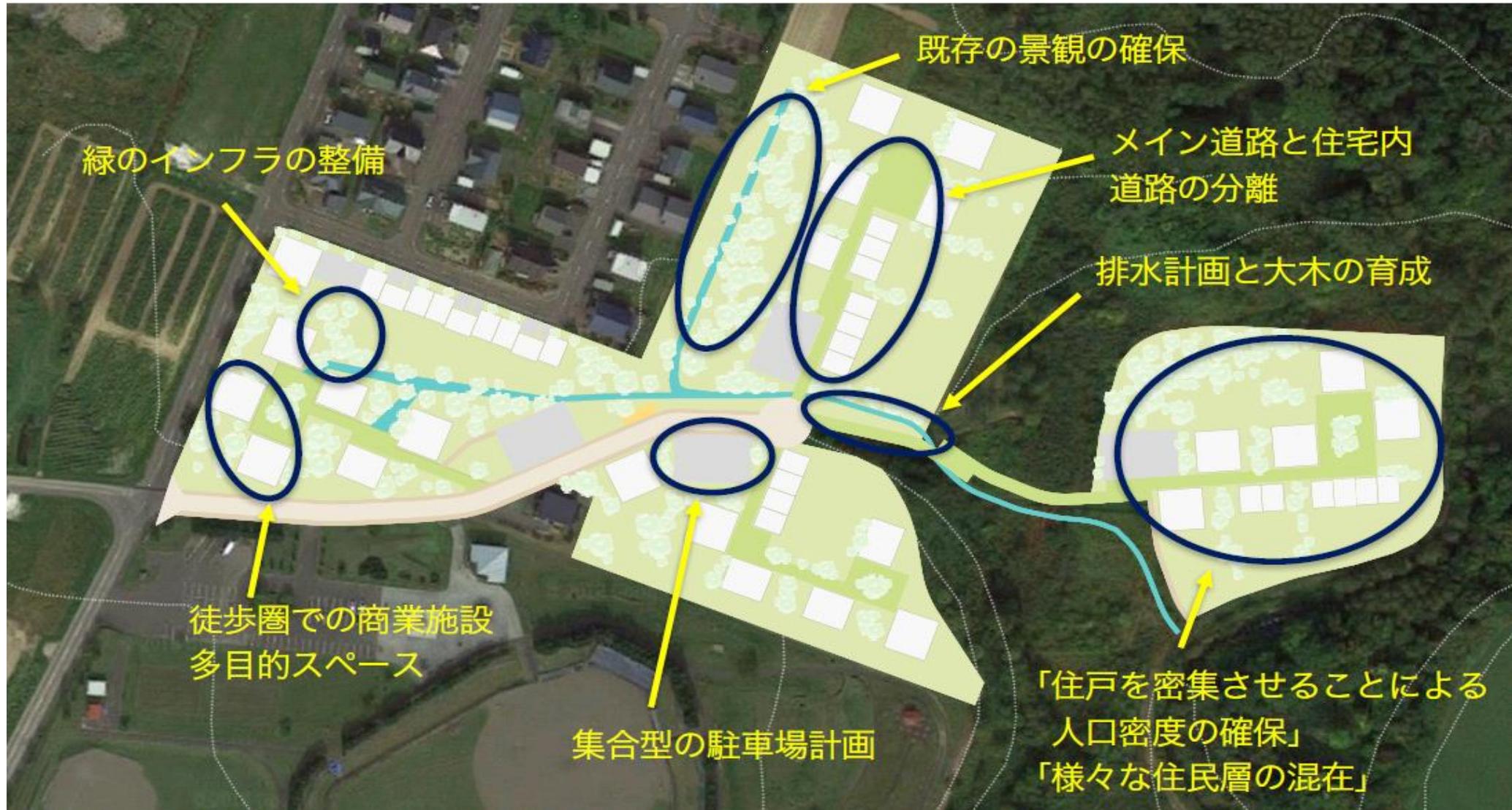
【モデル地区の特徴】

- * 本町の基準により、高断熱・高気密住宅群の義務化
・町外流出していたエネルギーコスト(電気・灯油)を削減し、その分を住宅性能向上(地元工務店受注)、個人資産形成にあて、域内循環を向上
- * 子どもから高齢者、高所得から低所得者まで政策的に混住させる(防犯・住民自治に効果)
- * 景観に配慮された住宅群の形成(電線地中化)
- * 地域運営組織など活発な自治活動を推進
- * 省エネのほか、エネルギー源の検討

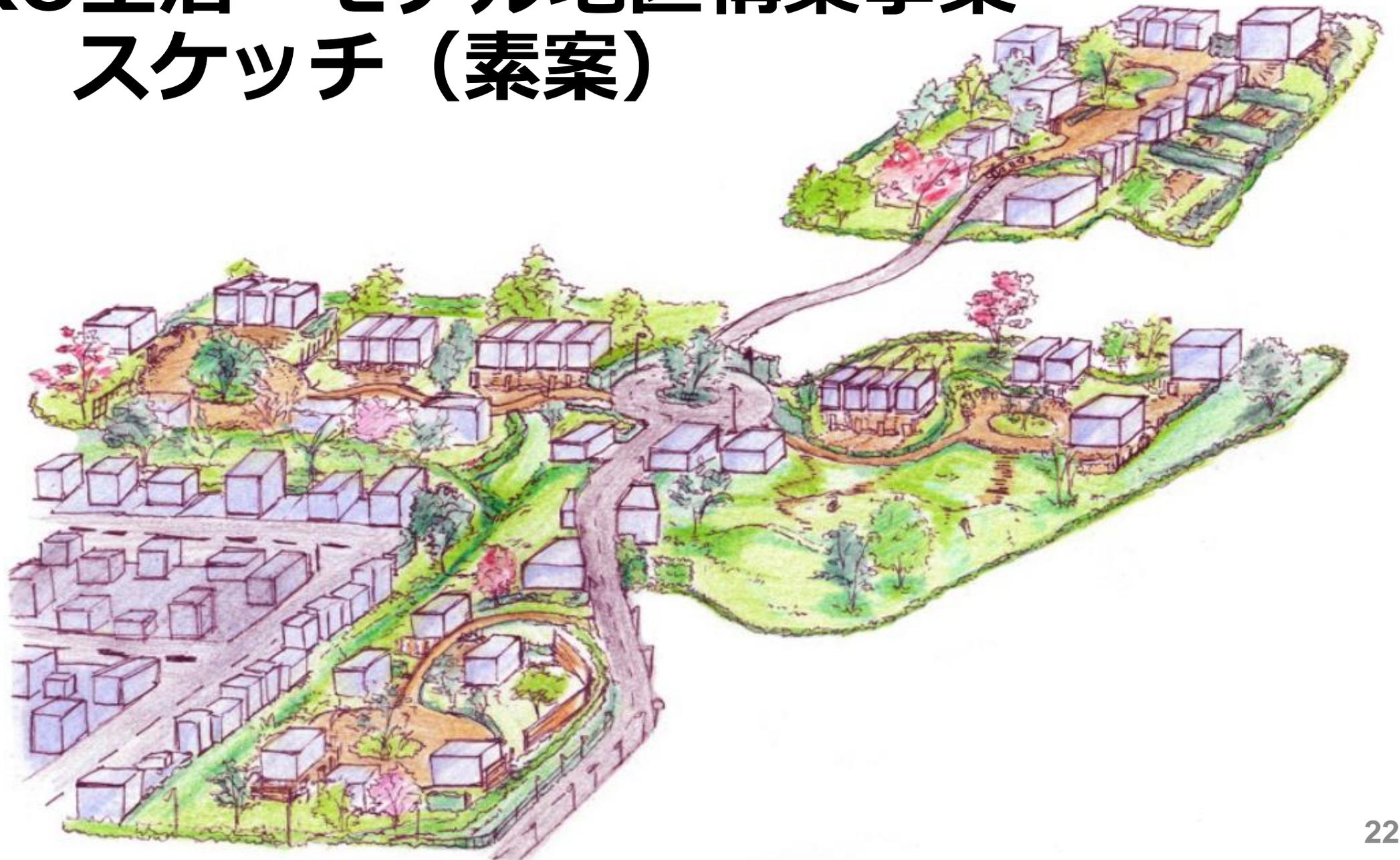
「NISEKO生活・モデル地区構築事業」 コンセプト素案



NISEKO生活・モデル地区構築事業 レイアウト（素案）

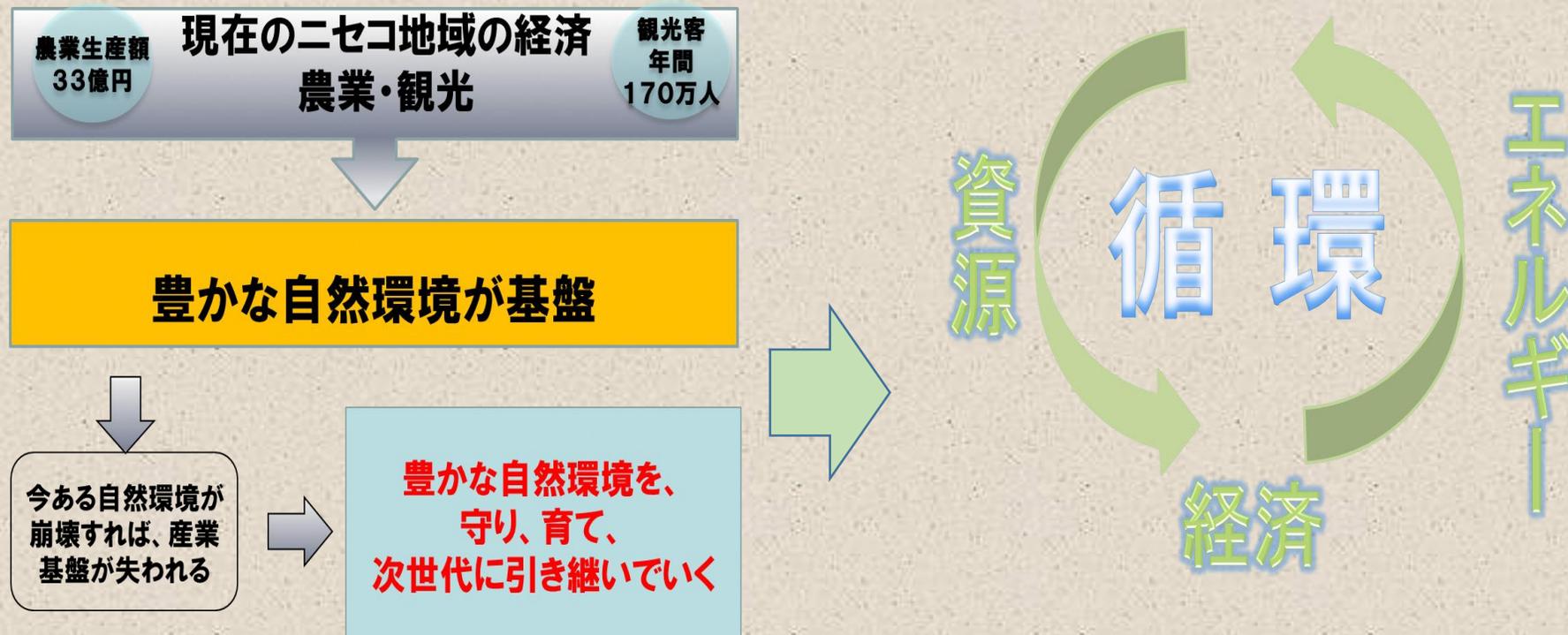


NISEKO生活・モデル地区構築事業 スケッチ（素案）



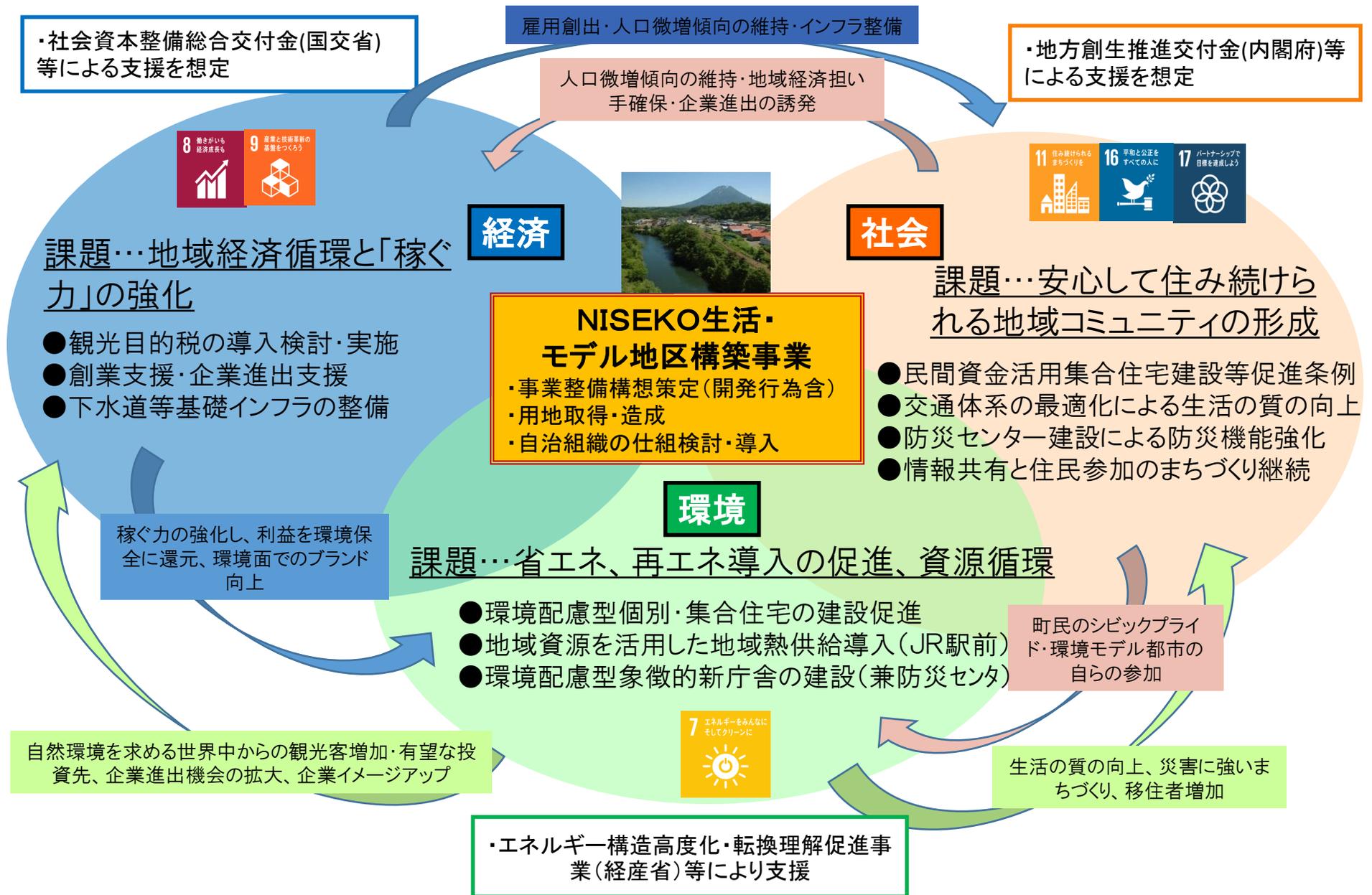
「モデル事業の普及展開性」

* ニセコ町第5次総合計画のテーマ「環境創造都市ニセコ」



- * 農業と環境を基盤とした観光業を主産業とする町は多数存在
- * 観光業による資金の域外流出も類似自治体は多数存在
- * 資源・経済の域内循環は、取組みの普遍性があり、共通の課題
- * 専門家や自治体交流を通じて世界の環境先進地を学び取入れる
(フライブルク、ポートランド、ツェルマット、ウイスラーや国内先進自治体等)

環境を生かし、資源、経済が循環する「サステナブルタウンニセコ」の構築



SDGs未来都市・環境モデル都市 ニセコ町

みなさまのご来町を
お待ちしております。